

2023年度版ルール 新旧対照表

8. ピistolルール

旧		新	
目次	8.13 ピistol外形図(10mおよび25mピistol)	目次	8.13 ピistol外形図と寸法(10mおよび25mピistol)
		8.1.5を挿入	2024パリオリンピック用の異なる様式が発表された場合、オリンピック様式がこれらのルールに優先する。
8.4.4.1の1行目	速度検査はクロノグラフ(速度測定器具)で行われる。テクニカルデレゲートは、～	8.4.4.1の1行目	速度検査はクロノグラフ(速度測定器具)で行われる。 テクニカルデレゲート 用具検査ジュリーは、
8.7.5	ピistol種目 GTRの始めの部分にあるISSF承認射撃種目および8.11ピistol種目本選一覧表を参照	8.7.5	ピistol種目 GTRの始めの部分にある ISSF承認射撃種目3.3および8.11ピistol種目本選一覧表を参照
8.7.6.1.b	前の射群の終了後、準備時間の開始前に、射場長は選手を射座に呼ぶ。この号令によってのみ、選手には射座でピistolをボックスから取り出し、ピistolを取り扱うことができるようになる。	8.7.6.1.b	前の射群の終了後、準備時間の開始13分前に、射場長は選手を射座に呼ぶ。 この号令によってのみ CROの許可を得て、選手には射座でピistolをボックスから取り出し、ピistolを取り扱うことができるようになるが、セフティフラッグは挿入されたままでなければならない。据銃、照準練習を行うことはできる。
8.7.6.1.d	準備時間は“PREPARATION TIME BEGINS NOW(プレパレーション タイム ビギンズ ナウ)”の号令により開始される。準備時間中、標的は見えるように、選手に正対していなければならない。準備時間中、選手は射撃線において、銃を取り扱い、据銃、照準、空撃ち練習ができる。	8.7.6.1.d	準備時間は“PREPARATION TIME BEGINS NOW(プレパレーション タイム ビギンズ ナウ)”の号令により開始される。準備時間中、標的は見えるように、選手に正対していなければならない。準備時間中、選手は射撃線において、セフティフラッグを取り外し、銃を取り扱い、据銃、照準、空撃ち練習ができる。
8.7.6.1.e	競技開始前にのみに許される準備時間は次の通りである。 25mスタンダードピistol 5分間 25m 精密射撃ステージ 5分間 25m 速射ステージおよび～ 3分間	8.7.6.1.e	競技開始前にのみに許される準備時間は次の通りである。 25mスタンダードピistol 5 3分間 25m 精密射撃ステージ 5 3分間 25m 速射ステージおよび～ 3分間
8.7.6.3	25mラピッドファイアピistol種目本選ラウンドの特別ルール	8.7.6.3	25mラピッドファイアピistol種目本選 ラウンド の特別ルール
		8.7.6.4.bを挿入	全選手は、本射シリーズと同じ時間、同じ号令で、試射シリーズを行う。
8.7.6.4.b		8.7.6.4.bc	
8.7.6.4.c		8.7.6.4.ed	

8.7.6.4.d

8.7.6.4.eを挿入 シリーズは、“**ATTENTION**（アテンション）”の号令の後、赤ランプが点灯した瞬間、または、標的が側面を向き始めた瞬間から開始されたものとみなされる。この後の発射弾はすべて本射弾として扱われなければならない。

8.7.6.4.df
8.7.6.4.gを挿入

“ FOR THE SIGHTING SERIES – LOAD （フォー ザ サイティング シリーズ – ロード）”	選手は1分間以内に弾の装填をする。
“ FOR THE FIRST/NEXT COMPETITION SERIES – LOAD （フォー ザ ファースト/ネクスト コンペティション シリーズ – ロード）”	選手は1分間以内に弾の装填をする。
“ ATTENTION （アテンション）”	ESTを使用している場合、赤ランプが点灯する。7秒（±0.1秒）後、緑ランプが点灯する。紙標的を使用する場合、標的は隠れた状態になる。7秒（±0.1秒）後、標的が選手と正対する。
“ UNLOAD （アンロード）”	

8.7.6.4.e
8.7.6.4.f

8.7.6.4.eh
8.7.6.4.fi 速射ステージ
8.7.6.4.gを削除

8.7.6.4.h 各撃発前には、選手は腕を下げレディーポジションをとらなければならない。

8.7.6.4.hj 各撃発前には、8.7.2に従い、選手は腕を下げレディーポジションをとらなければならない。

8.7.6.4.i シリーズ中はピストルを台やテーブルに置いてはならない。

8.7.6.4.ik 速射シリーズ中はピストルを台やテーブルに置いてはならない。

8.7.6.4.jを削除

8.9.1 すべての25mピストル種目
 試射シリーズでの故障は申告することはできない。しかしながら、選手は故障を解決し、その試射シリーズ中に残りの試射を撃つことはできる。次にある通りの25mピストル種目の本射ステージごとに、1回の故障（許容できるものであれ、許容できないものであれ）のみが申告できる。
 許容できる故障が認められる回数は次の通りである。

8.9.1.d 故障後の再射シリーズの採点には、適正な様式(RFPMまたはSTDP)を使用しなければならない。様式はGTR6.19にある。

8.9.1.e 25m種目のファイナルにおける故障（許容できるものまたは許容できないもの）はGTR6.17.4.mまたは6.17.5.mに従って、裁定される。

8.9.3.a 故障のため弾を撃つことができず、選手が故障を申し出る場合、選手はピストルを保持したまま、銃口を下に向け、空いている手をあげて、すぐに射場役員に知らせなければならない。この際、他の選手を妨害することがないようにしなければならない。

8.9.4.6.e 完射シリーズの報告には射場事故報告書（IR）を用いること。

8.11
 10mミックスチーム 2×40 50分
 25mピストル 精密ステージ5分間
 25mセンターファイアピストル
 25mスタンダードピストル 速射ステージ3分間

8.13 ピストル外形図
 25mピストルのみ

8.9.1 ~~すべての25mピストル種目~~
 試射シリーズでの故障は申告することはできない。しかしながら、選手は故障を解決し、その試射シリーズ中に残りの試射を撃つことはできる。次にある通りの25mピストル種目の本射ステージごとに、1回の故障（許容できるものであれ、許容できないものであれ）のみが申告できる。
~~許容できる故障が認められる回数は次の通りである。~~

~~8.9.1.cを削除~~

8.9.1. ~~dc~~ 故障後の再射シリーズの採点には、適正な様式(RFPMまたはSTDP)を使用しなければならない。様式はGTR6. ~~19~~18にある。

8.9.1. ~~ed~~ 25m種目のファイナルにおける故障（許容できるものまたは許容できないもの）はGTR6.17.4.mまたは6.17.5. ~~m~~に従って、裁定される。

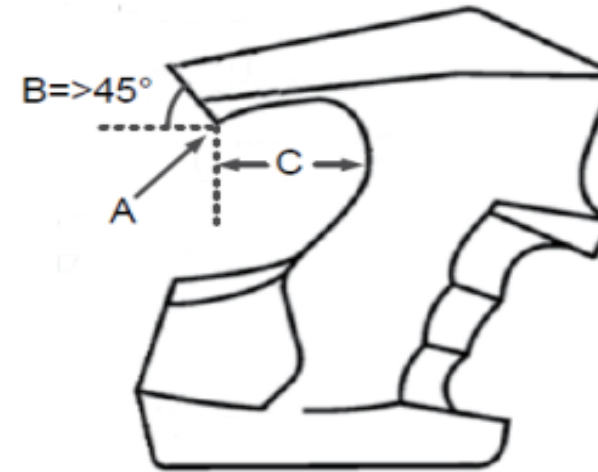
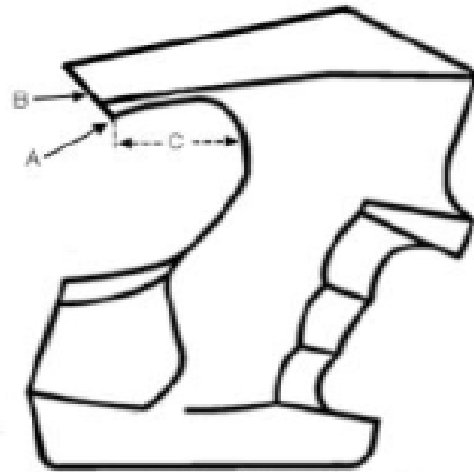
8.9.3.a 故障のため弾を撃つことができず、選手が故障を申し出る場合、選手はピストルを保持したまま、銃口を下に向けなければならない。
~~銃身端（銃口付近）から弾を装填するタイプの弾倉でなければ、銃口部のみ台やテーブルに触れることができるが、弾倉が台やテーブルや手に触れていないことが明白でなければならない。そして空いている手をあげて、すぐに射場役員に知らせなければならない。この際、他の選手を妨害することがないようにしなければならない。~~

8.9.4.6.e 完射シリーズの報告には射場事故報告書（IR）を用いる~~こと~~。

8.11
 10mミックスチーム 2×30 30分
 25mピストル 精密ステージ~~5~~3分間
 25mセンターファイアピストル
 25mスタンダードピストル 速射ステージ3分間

8.13 ピストル外形図
 25mピストルのみ

- A : 手の上面とグリップが接触する面の最後端部
- B : グリップの尾部は上方に45°以上
- C : グリップの最深部からAまでは30mm以内



グリップの後端部の面は、グリップを握った手の上の部分と接するグリップの上の部分の後ろの点(A)を起点とする水平面と45度以上の角度がなければならない(B)。
 また、(A)を起点とする垂直面はグリップの最深部(C)から30mmを超えてはならない。

8.14 索引

25m種目ー故障 (マルファンクション)	8.9.3
25m種目ー試射シリーズでの故障	8.9.3.c
25m種目の試射シリーズー故障	8.9.3.c
25mスタンダードピストルー種目	8.7.6.5
25mピストル/25mセンターファイアピストルー中断したシリーズ	8.8.1.c/d
25mラピッドファイアピストルー種目	8.7.6.3
減点ー妨害ー正当と認められない場合	8.8.4.f
故障ー25m種目の試射シリーズ	8.9.3.c

8.14 索引

25m種目ー故障 (マルファンクション)	8.9. 3
25m種目ー試射シリーズでの故障	8.9. 3.c 1
25m種目ー故障 (マルファンクション)ー再射の回数	8.9. 3.c 1.c
25mスタンダードピストルー種目	8.7.6.5
25mピストル/25mセンターファイアピストルー中断したシリーズ	8.8.1.c/ d
25mラピッドファイアピストルー種目	8.7.6.3
減点ー妨害ー正当と認められない場合	8.8.4. f 2
故障ー25m種目の試射シリーズ	8.9. 3.c 1
弾痕の表示のないことに関する不満ー25mピストル	8.10.3